

番号
令和5年11月15日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

住 所 宮城県塩竈市錦町16-5
申請者

氏 名 公益財団法人宮城厚生協会
坂総合病院
院長 富山 陽介 印

地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和4年度の業務に関して報告します。

記

I 概要

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒985-0835 宮城県多賀城市下馬2丁目13-7
氏名	公益財団法人 宮城厚生協会 理事長 内藤 孝

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院

3 所在の場所

〒985-8506 宮城県塩竈市錦町16-5 電話 (022) 365-5175
--

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	回復期リハビリ テーション病床	一般病床	合計
床	床	床	46床	311床	357床

(結核患者収容モデル病床1)

II 業務報告

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院 紹介率 A/B - (C+D+E)	90.5%	算定期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率 F/B - (C+D+E)	138.3%		
算出 根拠	A：紹介患者の数	3225人	
	B：初診患者の数	8197人	
	C：地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	1082人	
	D：休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	3555人	
	E：健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	0人	
	F：逆紹介患者の数	4927人	

(注) 1 紹介率及び逆紹介率は、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

2 共同利用の実績

医療機関延べ数 (うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数)	0機関 (0機関)
共同診療件数	0件
医療機器共同利用件数	0件
共同利用病床数	5床
共同利用病床利用率	0%
共同利用施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議室(セミナー室、カンファランス室、教育ステーション) ・ 図書室 ・ 手術室及び手術機器 ・ 生理検査室 ・ 放射線室 ・ 外来診察室 ・ シミュレーター室 ・ 医療機器(超音波診断装置、血圧脈波検査装置、脳波計)

3 救急医療の提供の実績

(1) 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	6床
専用病床	6床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

(2) 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	2891人 (1386人)
上記以外の救急患者の数	5285人 (991人)
合計	8176人 (2377人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容

- ・ 内科オープンカンファランス
- ・ 救急合同カンファランス
- ・ 認定看護師による地域開放講座
- ・ 日本救急医学会認定ICLSコース
- ・ NST実地修練
等

(2) 研修の実績

地域の医療従事者への実施回数 ※当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるもの	14回
上記の合計研修者数（うち院外参加者数） ※前年度の研修生の実数	290人（98人）
研修プログラムの有無	有
研修委員会設置の有無	有
研修指導者数	60人
研修施設	セミナールーム、カンファレンス室、シミュレーター室、教育ステーション

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	院長 富山 陽介
管理担当者氏名	診療情報管理委員長 郷古 親夫

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		中央病歴室、情報管理室、各科担当部署	電子カルテシステム 画像診断支援システム (PACS) ファイリングシステム (心電図) 動画サーバー (心臓及び末梢血管造影、心臓エコー、手術等) 紹介等による資料及び紙媒体の診療録等は、各科及び中央病歴室にて管理保管)
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携課	電子カルテシステム
	救急医療の提供の実績	中央病歴室	電子カルテシステム
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域連携課	電子カルテシステム及びイントラネットファイル管理システム
	閲覧実績	中央病歴室	電子カルテシステム
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域連携課	電子カルテシステム内紹介管理システム

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	院長 富山 陽介		
閲覧担当者氏名	診療サービス課中央病歴室担当 粕谷 遼太、鈴木 駿太		
閲覧の求めに応じる場所	診療サービス課内中央病歴室		
前年度の総閲覧件数	35件		
閲覧者別	医師	0件	
	歯科医師	0件	
	地方公共団体	0件	
	その他	35件	

7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	回	
委員会における議論の概要		
新型コロナウイルス感染対策を優先し、外部委員参加の院内会議開催を見合わせ開催を見送っていた。		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

8 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・ <input type="checkbox"/> 相談室・ <input type="checkbox"/> その他（応接室）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療相談室 ソーシャルワーカー 吉田真理、佐藤健太郎、小林安祐美 菊池早織、廣瀬由唯、津波智恵、福田日向子、 酒井桃果
患者相談件数	11926件
患者相談の概要	
受診・受診援助	160件
新入院面接	2286件
諸法の紹介・活用	949件
経済的問題への援助	1281件
療養上の問題調整	1296件
自宅への退院援助	2896件
自宅以外への退院援助	2224件
書類申請の相談	740件
その他	123件

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

9 その他の地域医療支援病院に求められる取組み（参考）

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	<input type="checkbox"/> 有・無
② 果たしている役割に関する情報発信の有無	<input type="checkbox"/> 有・無
③ 退院調整部門の有無	<input type="checkbox"/> 有・無
④ 地域連携クリティカルパスの策定	<input type="checkbox"/> 有・無

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。